

# ワンタッチ ステンレス物干しポール

品番 **TMH-3**

このたびは当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方でご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに大切に保管しておいてください。

- 取り付け寸法(約): 高さ 210~280cm**  
ハンガーの長さ(約): **39cm**  
(ハンガー1本あたり・・・ハンガー穴11個+フック部1箇所)×3本
- 耐荷重: 15kgまで(最大値ハンガー1本あたり5kg)×3本**

## 取扱説明書

### △ 組み立て上の注意事項

- 本製品は、支柱を天井と床にバネで強力に圧着して取り付けますので下地のしっかりした水平な所(コンクリートや梁(横桎)等)に取り付けてください。床面も同様に強度のある水平な所に取り付けてください。
- 本製品は室内専用です。
- 本製品は衣類やタオルなどの物干しとしての用途以外には使用しないでください。
- 直射日光の当たる所、屋外や浴室、水のかかる所、湿度の高い所には設置しないでください。(変形、変色、サビの原因になります。)
- 燃焼機器、発熱器具などの火気のそば、危険物、貴重品、破損の恐れのあるもの、常時人がいるそばでは使用しないでください。(発火や破損、ケガの原因になります。)
- 長さ固定ねじは根元までしっかり締め付けてください。
- 組み立ての際、本体を横にして作業を行うと、組み立て易くなります。(床にキズが付かないように注意してください。)
- 取り付け場所の高さが210cm~280cmの範囲内であることを確認してください。
- 石膏ボードなどの柔らかい(弱い)所では破損する恐れがありますので、必ず桎のある所に取り付けるか市販の木板などで補強してください。
- 傾斜した天井面、床面には取り付けしないでください。転倒、落下、破損、ケガの原因になります。
- 和室の天井には破損や変形が生じたりしますので取り付けしないでください。カーペットなどの敷物の上に設置しないでください。敷物のズレにより転倒の原因になります。
- 組み立ては十分な場所で行い、床や天井にキズをつけないよう十分注意してください。パイプの端部に直接手を触れないでください。
- 分解や改造はしないでください。
- 長さ固定ねじの先端はキリ状になっていますので、ケガをしないように十分注意してください。
- 支柱は必ず垂直に取り付けてください。

### ■ 部品一覧

組み立て前に下図の部品がそろっているか確認してください。

ハンガー	下支柱	中間支柱	上支柱	ジャッキパイプ	キャップ
3本 ハンガー受け ハンガーアーム ハンガー穴(11個) 固定リング フック部 位置固定ねじ	1本 パイプ絞り部分 アダプターキャップ	1本 ストッパースリーブ 長さ固定ねじ	1本 切り込み加工 シール	1本 アダプターキャップ ジャッキスリーブ バネ内蔵	2個

### ■ 組み立て方法

#### 手順 1 部品の取り付け

支柱に部品を取り付けます。

- ① 上支柱切り込み加工側に、ジャッキパイプを回転させて組み込みます。(軽く、止まるまで回す)
- ② ジャッキパイプ上部に、キャップをしっかり底まではめ込みます。

※切り込み加工

長さ固定ねじ(先端はキリ状ですので、ケガにご注意ください。)

ハンガーの、位置固定ねじをゆるめ中間支柱にハンガー3本を支柱の下側から通し、落下しない程度にねじを締め仮固定しておきます。

位置固定ねじ(ゆるめから通します。十分にゆるめないまま通すと、パイプを傷つけることがあります。)\*ゆるめすぎるとはずれてしまい、紛失の原因になります。ご注意ください。

下支柱にキャップをしっかり底まではめ込みます。

#### 手順 2 支柱の組み立て

- ①上支柱のジャッキパイプのスリーブの下端がおおよそスタート線位置に合っているかを確認し、合っていない場合はジャッキパイプを回転させて合わせてください。(強く回しすぎないこと)
- ②中間支柱と下支柱を連結します。(※移動時の抜け落ちにご注意ください。)
- ③ストッパースリーブの長さ固定ねじを上支柱が通るまでゆるめます。(ゆるめ方が不十分ですと、上支柱に傷がつきます。)
- ④上支柱を中間支柱にゆっくりと挿入します。(急激に落下させないように注意してください。)

- ① ジャッキパイプの下端がおおよそスタート線に合っているかを確認し、ずれている場合は合わせてください。
- ③ 長さ固定ねじをゆるめながら、上支柱を通します。

※スタート線

長さ固定ねじ(先端はキリ状ですので、ケガにご注意ください。)

③ 長さ固定ねじをゆるめながら、上支柱を通します。

#### 手順 3 支柱の設置

- ①組み立てた製品を設置場所に移動させます。下支柱が抜けないように下支柱を持って移動してください。
- ②支柱を垂直に立てて、上支柱のキャップが天井面にピッタリ当たるまで引き出します。(強く天井に押し付けないこと)
- ③長さ固定ねじを根元までしっかり回して支柱の長さを固定します。(パイプに穴があき、長さが固定されます。)\*固定ねじの締め付けが不十分ですと、支柱を圧着固定する際に十分な圧着力が得られず、転倒の原因になります。
- ④いったん支柱を取り外し、ジャッキパイプを回しバネの強さを調節します。(※ストッパー線をこえない範囲で調節してください)シール表示の3~4の間を目安にジャッキパイプ下端を合わせます。(4が最大バネ圧着力となります)\*取り付け状態により、この④の手順を繰り返し、適正な圧着力になるよう加減してください。

注: 設置時に支柱が抜けないように、下支柱を持って作業を行ってください。

※垂直に

④ バネの強さを調節

強 ← 弱

長さ固定ねじ(先端はキリ状ですので、ケガにご注意ください。)

③ 長さ固定ねじをゆるめながら、上支柱を通します。

#### 手順 4

- ①下図のようにジャッキ部分を押し上げ、バネを押し縮めながら
- ②支柱をまっすぐ(垂直)に立てます。
- ③支柱を引っ張り、しっかり固定されているかを確認してください。

注: 天井の状態を確認しながら押し上げてください。

① 全体を押し上げバネを押し縮めながら

② まっすぐに(垂直)立てる。

注: 移動・設置時には、支柱が抜けないように下支柱を持って作業を行ってください。

※垂直に

#### 手順 5

- ハンガーを、ご使用になる高さに位置決めし、その後、ハンガーアームを好きな向きにしてください。(向きは360°自在)
- ※ハンガーの高さ位置を変える時は、位置固定ねじを緩めてから行ってください。

約180cmの間でハンガー位置自在

360°回転自在

ハンガー折りたたみ収納時

使用前にねじ類に緩みがないか確認してください。

### △ 使用上の注意事項

※注意事項は必ずお守りください。

- 製品を、本来の用途以外に使用しないでください。
- ご使用前や、ご使用中に異常を感じた場合、直ちに使用を中止し点検を行ってください。(特にお子様にはご注意ください。)
- 物を掛けたまま移動しないでください。また、登ったりぶら下がったりしないでください。(特にお子様にはご注意ください。)
- 万一に備え、危険物・貴重品・壊れやすいもの等を掛けたり周囲に置いたりしないでください。
- 表示寸法の範囲内で使用してください。(高さ210cm~280cm)
- 必ず耐荷重の範囲内で使用してください。また荷重は均等にバランス良く掛けるようにし、ハンガー穴の数力所に集中して荷重をかけないでください。
- 荷重はハンガー1本あたり5kg(静止時・均等荷重)までの範囲でご使用ください。(耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。また取り付け状態や荷重バランスによっては表記荷重がえられない場合があります。)
- 物を掛けたままハンガーの向きを変えないでください。ハンガーの向きを変える場合、掛けてある物を一旦外し、支柱と一緒に回らないよう手で押さえながらハンガーの向きを変えてください。(支柱と一緒に回ると、支柱の適正圧力が落ちることがあり、大変危険です。)
- 荷重は急激にかけないでください。破損や転倒の原因になります。特にハンガー3本を同じ方向にして荷重をかけたりするとバランスが悪くなり、支柱が倒れる危険があります。荷重バランスにご注意ください。
- 本品は室内用です。室内物干しとしてお使いください。
- 火気のそば(燃焼器具や発熱器具など)では使用しないでください。
- ねじ類はしっかりと締め付けてください。また使用しているうちにねじのゆるみや、ねじの圧着力低下が生じ、くらつきが大きくなる場合があります。定期点検を行い、弱ければ、ねじ等を締め直してください。
- 消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、油脂、有機溶剤(ベンジン、シンナー等)の付着は変質劣化の原因になります。
- 樹脂は使用環境により劣化が生じます。定期的な点検し、ひび割れや変形など異変を発見された場合、直ちに使用を中止してください。また、有機溶剤や油分の付着は樹脂を急速に劣化させます。絶対に使用しないでください。(調理場など油分の飛散する場所にもご注意ください。)
- 汚れは薄めた中性洗剤で拭いた後、洗剤成分が残らないように拭き取り、その後乾いた布で拭き取ってください。
- 天災などの不可抗力、改造、経年劣化、誤った使用方法による故障・破損・事故などに対する保証等はいたしかねます。
- パイプ表面に斑点状の赤サビが発生することがありますが、これは大気中に含まれる塩分、鉄粉、有害ガスが付着することによる「もらいサビ」です。
- ステンレスは鉄と比べて錆びにくい特性を持っていますが、使用条件や使用環境によってはサビが発生することがあります。
- パイプ表面に斑点状の赤サビが発生することがありますが、これは大気中に含まれる塩分、鉄粉、有害ガスが付着することによる「もらいサビ」です。
- 早期の「もらいサビ」は目の細かいサンドペーパーやクレンザーなどで取り除くことができます。
- 漂白剤・台所用洗剤・酸性洗剤類はステンレスの表面構造を傷し、腐食をひき起こす原因になります。決して使用しないでください。

材質表示	
支柱	…ステンレス管、ステンレス巻き銅管
樹脂部	…ABS樹脂、PP樹脂、PP樹脂、合成ゴム、PE樹脂、合成ゴム
バネ	…バネ鋼・メッキ仕上げ
ねじ	…鉄製・メッキ仕上げ

DESIGNED IN JAPAN 201017P  
MADE IN CHINA  
※予告なく仕様及び外観を変更することがありますので予めご了承ください。製品につきましては万全を期しておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが、右記連絡先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。  
※印刷の都合上、色調は多少実物と異なる場合があります。

品番: TMH-3  
ワンタッチ ステンレス物干しポール

紙 外装  
部品袋: PE  
ハトメ: PP

4 977612 411028

HEIAN SHINDO 平安伸銅工業株式会社  
TEL 06-6228-8986  
9:30~17:00 (土・日・祝日は除く)  
www.heianshindo.co.jp/